



北九州 PCB 廃棄物処理事業だより (No.14)

令和 7 年 3 月号

■ 施設の解体撤去は順調に進んでいます。



北九州 PCB 廃棄物処理施設

北九州 PCB 処理事業所では、第 1 期処理施設と第 2 期処理施設の解体撤去工事を行っています。解体撤去工事は、有識者で作る「PCB 廃棄物処理事業検討委員会」による技術検討や、北九州市により設けられた「PCB 処理事業監視会議」による監視のもとで、安全かつ適正に進められています。

◆ 第 1 期施設の解体撤去進捗状況

平成 30 年度に、第 1 期施設の変圧器・コンデンサーの処理が完了した後、先行工事、事前作業（液抜き・洗浄）、PCB の除去分別などの工事を順調に進めて、令和 4 年 11 月に開始したプラント設備の解体撤去工事は令和 6 年 9 月に完了しました。令和 6 年 4 月には建屋の解体撤去に着手しています。

● プラント設備の解体撤去工事完了（令和 6 年 9 月）

解体撤去前

解体撤去後



解体・分別室

解体撤去前

解体撤去後



2 次洗浄室

スクラバー設備



溶剤蒸留回収装置



● 建屋の解体撤去工事着工（令和 6 年 4 月～）

除去分別と、解体工事の大きく 2 つのステップで実施致します。まずは、床・壁等及び換気空調設備に付着・残存する PCB の除去を行います。この間は建屋内部の負圧を維持します。換気空調設備の除去分別時には仮設の空調装置を設置する予定です。

● 建屋の解体撤去：床の除去分別

床表面のエポキシ樹脂は切削除去します。切削削除した部材は、低濃度 PCB であることを確認し、環境大臣が認定する無害化認定廃棄物処理施設で処理しています。

床の除去分別 施工例：1 次洗浄室



◆ 第 2 期施設の解体撤去進捗状況

令和 6 年 3 月に安定器等の処理が完了し、本格的に第 2 期施設解体撤去工事に着手致しました。

第 1 期施設と同じように、まずプラント設備の PCB 付着状況、事前作業（液抜き・洗浄）、PCB 除去分別、解体撤去工事と進め、その後建屋の PCB 除去分別、建屋の解体撤去を実施し、令和 12 年頃に完了する予定です。

現在は、PCB の除去分別のために、配管・バルブ・ポンプ等に加え、付属する計測機器等も撤去を行っています。撤去した部材は、切断・分別等を行い、真空加熱分離装置で PCB を除去分別します。

また、作業中の作業環境や排気はモニタリングを行い、問題が無いことを確認しています。

除去分別施工例

除去分別前



溶剤蒸留回収室 1F

除去分別後



除去分別前



溶剤蒸留回収室 2F

除去分別後



■ 操業終了報告会を開催しました。

令和 6(2024) 年 4 月 27 日に若松市民会館にて、市民の皆様へ PCB 廃棄物の処理完了を報告する「北九州処理事業所・操業終了報告会」を実施し、20 年間の事業を総括致しました。

長きにわたる関係者のご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。



当日の受付の様子



北九州 PCB 処理事業所所長

★お知らせ

JESCO では、事業活動に係る環境配慮等の状況を取りまとめた「環境報告書」を公表しております。詳しくは、J E S C O ホームページをご覧ください。

<https://www.jesconet.co.jp/company/environment/index.html#anchor03>



【連絡先】

中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO） 北九州 PCB 処理事業所

〔所在地〕 〒808-0021 福岡県北九州市若松区響町 1 丁目 62-24

〔連絡先〕 ☎ 093-752-1113 [HP] <https://www.jesconet.co.jp/facility/kitakyushu/>

